

平成 29 年度

石狩の研究活動

研修部長 千歳市立緑小学校
校長 武田 淳

1. はじめに

石狩管内小中学校長会は、「未来を切り拓く石狩の子どもを育成する豊かで確かな学校教育の創造」を研究主題に、管内研究計画に基づき、各市町村において実践的な研究を推進するとともに、管内においては春季及び秋季学校経営研究会を開催し、研究主題解明に取り組んでいる。

平成 29 年度は、道中石狩・千歳大会、道特協石狩・千歳大会の開催地区として、会の総力をあげて、大会運営を行った。



2. 研究計画

1) 研究主題

平成 28 年度～平成 30 年度（3 か年計画）

研究主題「未来を切り拓く石狩の子どもを育成する豊かで確かな学校教育の創造」

副主題「主体的・協働的に学び 次代の石狩を築く心豊かでたくましい子どもを育成する学校経営の在り方」

2) 研究内容

- 【第 1 協議題】（平成 28 年度）
～時代の要請に応える、創意と活力ある学校づくりと校長の在り方～
- 【第 2 協議題】（平成 29 年度）
～地域に根ざした魅力ある学校づくりと校長の在り方～
課題① 学校や地域の特色を生かした教育課程の編成・実施
視点ア 主体的・協働的な学びを実現する教育課程の編成・実施
イ 社会を形成する力の育成を目指す教育活動の推進
課題② 地域や学校種間の連携を生かした学校経営の推進
視点ア 地域力を生かした学校経営の推進
イ 学校種間の連携・接続の推進
- 【第 3 協議題】（平成 30 年度）
～「生きる力」を確実に育成する学校づくりと校長の在り方～

3) 研究推進計画

市町村校長会の研究組織を母体に、研究協議題を踏まえた共同研究を進める。

- | | |
|---------------------------------------|----------|
| ①春季学校経営研究会 第 2 協議題の課題①について 2 分科会で研究協議 | 4 月 |
| ②市町村研修部長会議 管内研究計画確認、各市町村校長会研究内容交流 | 5 月 |
| ③北海道中学校長会研究大会石狩・千歳大会 運営に協力 | 9 月 |
| ④道小・道中・全連小・全日中研究大会参加 | 9 月～10 月 |
| ⑤北海道特別支援学級設置学校長協会経営研究大会石狩・千歳大会 運営に協力 | 11 月 |
| ⑥秋季学校経営研究会 第 2 協議題の課題②について 4 分科会で研究協議 | 11 月 |
| ⑦研究集録第 3 集の発行（平成 29 年度の研究内容のまとめの集録） | 2 月 |

3. 今年度の研究活動

1) 春季学校経営研究会（4月）

○協議題 地域に根ざした魅力ある学校づくりと校長の在り方（第2協議題）

課題① 学校や地域の特色を生かした教育課程の編成・実施

視点ア 主体的・協働的な学びを実現する教育課程の編成・実施

イ 社会を形成する力の育成を目指す教育活動の推進

○全体会説明

研究計画について：吉川 雅樹（管内校長会 前研修部長）

提言概要について：小松 義幸（北広島市立緑ヶ丘小学校）

北海道小学校長会教育研究 宗谷・稚内大会 第1分科会

「創意と活力に満ちた学校経営ビジョンと校長の在り方」

○分科会提言（小中別2分科会で研究協議）

小学校分科会 高橋秀明（江別市立東野幌小学校） 村山 浩（北広島市立大曲小学校）

中学校分科会 森岡理恵（恵庭市立柏陽中学校） 辻崎洋一（千歳市立駒里中学校）

2) 秋季学校経営研究会（11月）

○全体会講話 講師：北海道教育庁石狩教育局 次長 村上 由佳氏

演題：「子どもの貧困と教育機会の確保」

○協議題 地域に根ざした魅力ある学校づくりと校長の在り方（第2協議題）

課題② 地域や学校種間の連携を生かした学校経営の推進

視点ア 地域力を生かした学校経営の推進

イ 学校種間の連携・接続の推進

○分科会提言（小中合同の4分科会で研究協議）

A分科会 津谷昌樹（千歳市立富丘中学校） B分科会 五十嵐邦春（恵庭市立松恵小学校）

C分科会 高松 篤（北広島市立西の里中学校） D分科会 山口 浩（石狩市立南線小学校）

4. おわりに

今年度は3年次研究の2年次目として、「未来を切り拓く 石狩の子どもを育成する 豊かで確かな学校教育の創造」を研究主題に、第2協議題「（平成29年度）～地域に根ざした魅力ある学校づくりと校長の在り方～」について、「課題① 学校や地域の特色を生かした教育課程の編成・実施」と「課題② 地域や学校種間の連携を生かした学校経営の推進」を設定し、研究を進めるとともに、管内各校の実践をもとに研究協議を深め、校長のリーダーシップによる課題解決に向けた学校経営の在り方について検証することができた。道中石狩・千歳大会の運営協力によってブロック校長研修会を開催できないことから春季学校経営研究会と秋季学校経営研究会の間が空いてしまったが、秋季学校経営研究会に向けて、4分科会の提言概要版の事前配布、学校経営シートの作成により、参加者が強い課題意識をもって臨むことで、喫緊の地域や学校種間の連携の課題解明に直結した実りの多い研究協議となった。

道中石狩・千歳大会、道特協石狩・千歳大会いずれも、各関係機関の協力をいただくとともに会の総力を結集して大会を成功に導いた。道中大会においては小学校長も、道特協大会においては特別支援学級設置校以外の校長も参加して学習を深めた。

次年度は、第3協議題「～『生きる力』を確実に育成する学校づくりと校長の在り方～」について取組を進めるとともに、3年次研究の最終年次として、本研究で得られた成果と課題を踏まえ、国の教育動向、道小・道中の研究内容及び北海道教育長期総合計画、石狩管内教育推進計画との連携を図り、管内教育の課題解決と校長の職能向上に向け、新たな研究計画を策定していく。